

2008年12月26日

シーシーエス株式会社

シンガポールの拠点を社名変更 ～CCSブランドの統一でLED照明を東南アジアで拡販～

LED照明のライティングソリューションを提供するシーシーエス株式会社（本社：京都市上京区・代表取締役社長 米田賢治）は、2009年1月1日付で当社のシンガポールの子会社であるRDV(S)PTE LTDの商号を**CCS Asia PTE LTD**へ変更いたします。

当社のシンガポール子会社（現RDV(S)PTE LTD）は主にシンガポール・マレーシア地区での販売拠点として画像処理用LED照明の販売とライティングソリューションの提供を行ってまいりました。近年では販売エリアが東南アジア全体に拡大していることもあり、社名ブランドの統一を図ることで更なる販路拡大を狙います。

記

1. 商号変更内容

(現) RDV (S) PTE LTD → (新) CCS Asia PTE LTD

住所：63 Hillview Avenue #07-10, Lam Soon Industrial Bldg Singapore

代表者：伊谷 幸彦

主な事業内容：画像処理用LED照明の製造および販売

2. 新商号実施日：2009年（平成21年）1月1日

<商号変更の経緯>

当社のシンガポール子会社はシンガポール代理店であったRDV社を2004年に買収し、子会社化しました。当初は現地での知名度や取引先等との関係継続を考慮し、社名を変更せずに弊社グループ企業として活動を行ってきました。

近年、シンガポール及び東南アジア地区において欧米企業の進出が目覚しく、弊社の欧米での取引先が東南アジア地区でも展開を行っているため、グループ全体でのサポートを行う上でブランド名の統一を行うことで、より積極的に販路拡大に繋がりたいと考えております。

<環境対応：ハロゲンからLEDへ>

欧米企業は環境意識が高く、東南アジアでの展開においても環境へ配慮する意識が浸透し始めているため、製造現場で使用される照明の中でもハロゲンから環境対応型のLEDに切り替える動きが進んでいます。弊社としてはこれを好機と捉え、CCSブランドでの積極的にLED照明の販路拡大を狙います。

<CCS グループ一覧>

CCS Inc. (日本、本社：京都市)

国内：東京営業所、名古屋営業所、仙台テストイングルーム

海外：中国上海駐在員事務所、中国深セン駐在員事務所

CCS America, Inc. (米国、マサチューセッツ州)：100%子会社、販売拠点

CCS Europe NV (欧州、ベルギー)：100%子会社、販売拠点

CCS Asia TPE LTD (シンガポール)：100%子会社、製造および販売拠点

以上

<本件に関するお問合せ先>

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル

管理本部情報企画部

TEL:075-415-8291(広報) FAX:075-415-772 E-mail:koho@ccs-inc.co.jp